

大和市の犯罪認知件数 大幅減少

昨年の市内犯罪認知件数は1,541件で、前年比で123件減少し、4年連続で減少しています。今号では、昨年の犯罪発生状況と市の防犯の取り組みをお知らせします。

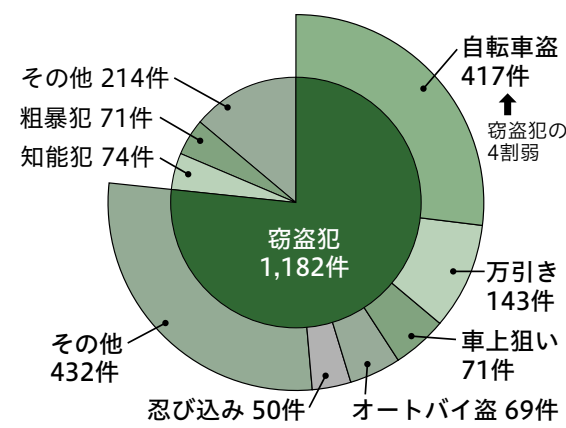
問 市役所生活あんしん課防犯対策強化推進係
 ☎(260)5048 FAX(260)5138

犯罪認知件数は大幅減

市内の犯罪認知件数は、年々減少傾向にあります。昨年は1,541件で、10年前の3,385件と比べ約55%減少しています(今号裏表紙「こみてやまと」参照)。

犯罪種別では窃盗犯が最多で76.7%を占め、その中では自転車盗が4割弱を占めました(グラフ参照)。※件数はいずれも暫定値。

■平成31年市内犯罪認知件数内訳



■市内特殊詐欺件数の推移

| 年 | 件数 | 被害額 |
|------|-----|-----------|
| 平成27 | 30 | 7,800万円 |
| 28 | 53 | 1億1,300万円 |
| 29 | 101 | 1億5,500万円 |
| 30 | 117 | 2億1,200万円 |
| 31 | 75 | 9,900万円 |

※件数と被害額はいずれも暫定値。

① 増え続けていた特殊詐欺 一転、大幅減少!

平成27年から3年連続で増え続けていた、振り込め詐欺を中心とする特殊詐欺。市は、その対策として一昨年から録音機能付き電話機の購入費を補助し、警戒を強めていました。昨年の特殊詐欺の件数は75件で、前年比で42件減少しました(今号裏表紙「こみてやまと」参照)。被害額は9,900万円で、前年比で半分以上に減少しました。

② キャッシュカードをすり替える手口にご注意を

キャッシュカードと暗証番号をだまし取る詐欺が急増しています。キャッシュカードや暗証番号の話が出たら、詐欺を疑ってください。

■ 犯行の手口

- ① 電話で「あなたのキャッシュカードが不正に使われている」「カードを新しくするため暗証番号が必要」と言い、暗証番号を聞き取る。
- ② 自宅に来てキャッシュカードを用意させる。
- ③ 封筒に入れさせ、銀行印で封印するように求める。
- ④ 家人が銀行印を取りに行った際に、別の封筒とすり替える。
- ⑤ 家人が戻ると別の封筒に封印させる。新しいカードができるまで数日かかるため、連絡があるまで開封せずに保管するよう伝え、その場を去る。

数日たっても連絡がなく、すでに預金引き出されています。

③ 駐輪場での自転車盗にご注意を

近年、駅前や商業施設などの前輪ロック式駐輪場の被害が増えています。この駐輪場では、駐輪時に自転車の前輪がロックされ、料金を支払うとロックが解除されます。前輪がロックされるため、自転車本体の鍵をかけなかったり、かけ忘れたりしがちです。無施錠の自転車は、第三者が精算機で支払いをすれば簡単に盗むことができ、実際に多くの被害が出ています。忘れずに自転車の鍵をかけるようにしましょう。



大和市の防犯対策「ここでも、あそこでも！」

振り込め詐欺対策として、録音機能付き電話機の購入費を、これまでに714件補助しました(今年度分の補助は終了しています)。



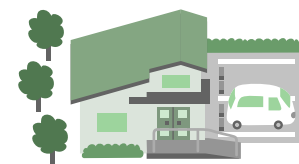
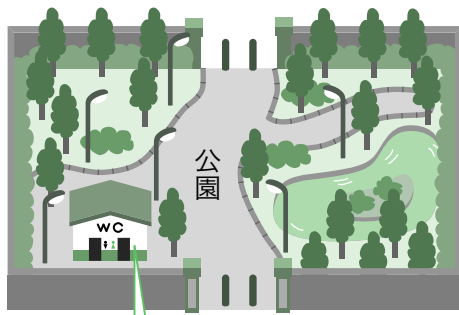
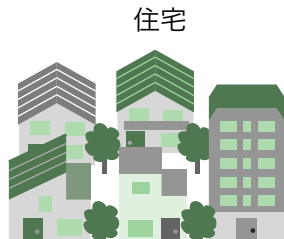
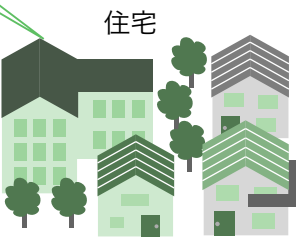
小・中学校の通学路を中心に、防犯灯や防犯カメラの設置を進めています。



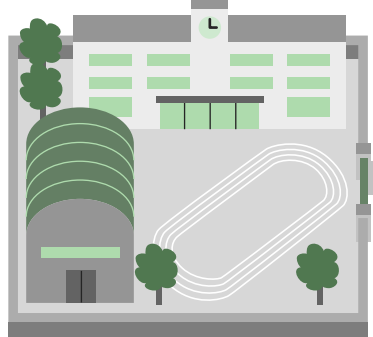
市民の皆さんが「安全安心サポーター」として、散歩などをしながら街をパトロールしています。赤いベストが目じるしです。サポーターの登録は、随時受け付けています。



市の公用車103台に青色回転灯を搭載し、日常的に防犯パトロールを実施。防犯効果を高めるため、一部の車両を白黒に塗装しています。



〇〇自治会館



小学校

すべての市立小学校で結成された「子ども見守り隊」が、子どもたちの安全を守るために登下校時などに活動しています。



公園の公衆トイレ付近への防犯カメラ設置を進めています。



大和警察署やNPO法人などと協力して「防犯教室」を実施。10人以上の子どもや保護者の団体などを対象に、日頃注意すべきことや、すぐに役立つ防犯対策などを説明します。開催希望は、随時受け付けています。